

2024年度

枚方市立第四中学校
1年1学期シラバス集

学習進路指導部

1. はじめに

大阪府では、各評価が目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。これに伴い、評価の規準についてもより明確になっています。

2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭・外国語の9教科)について、3観点から評価をします。それぞれ3観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価【表1】から、教科として5段階評価(5、4、3、2、1)の総合評定【表2】をつけます。

それぞれの評価基準については、以下の表に記します。なお、この評価は、枚方市立中学校統一の評価基準となります。

【表1】

観点別評価		目標到達度
A	十分満足できる	75%以上
B	おおむね満足できる	40%以上
C	努力を要する	40%未満

※ 表1の観点別評価を、A…3点、B…2点、C…1点に換算し、下の表2に当てはめます。

【表2】

総合評定		観点評価合計	目標到達度
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い	9点	85%以上
4	十分満足できる	8点以上	75%以上
3	おおむね満足できる	5点以上	40%以上
2	努力を要する	3点以上	
1	一層努力を要する	3点	20%未満

(「観点評価合計」と「目標到達度」の両方を満たすことが必要になります。)

※ 表1と表2を総合的に判定しますので、例えば観点別評価「AAA」の生徒であっても、総合評定は「5」がつく場合と「4」がつく場合があります。

3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

入試	対象学年	比率
平成30年度入試以降 (現1～3年生)	第1学年～第3学年	(第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3)

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切に、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※ シラバスは、現時点での予定を示したものです。従って、授業の進捗等により、多少変更する場合があります。

4. 定期テスト・単元テストについて

今年度から、中間テストが廃止され、各学期末のみ定期テストが行われるようになります。その一方で、定期テストとは別に各単元や内容のまとまりごとに「単元テスト」を実施します。すでに行われている教科もありますが、これは、今まで以上に皆さんが学習したことが確実に身についているかをこまめに確認して評価していくためのテストです。細かく言うと・・・

- ① 定期テストは、各学期に学習したすべての内容を範囲として出題をします。出題にあたっては学習指導要領の趣旨をふまえ、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体的に学習に取り組む態度」などを総合的に、基礎基本の力がしっかりと定着しているか確認を行います。
- ② 単元テストは、単元ごと(教科によっては内容のまとまりごと)に授業で学習した指導内容が適切に身についているかの確認を行います。

〈イメージ図〉



※おおむね1つの学習内容について、「定期テスト」及び「単元テスト」について2つのテストで学習定着を見取ります。

また評価については、定期テストの占める割合が過度に大きくならないよう各教科で調整を行います。具体的には定期テストの割合が3割程度になるようにし、残りの評価材料(7割程度)については単元テストや平常点(提出物、レポート等)で行います。

定期テストの実施回数は減りますが、その分、単元テストやレポート課題などの提出物の回数を増やすことで、みなさんの学力をより細かく把握していくことになります。つまり、今まで以上に普段の授業や取り組み、家庭学習を大切に、計画を立てて学習を進める必要があります。

このシラバスでは、いつ、どのような形で単元テストが行われるかなどの予定についても各教科のせています。それを参考にして、見通しをもって学習を進めましょう。

国語【1年1学期】

教材の種類・単元名	到達目標
詩:朝のリレー	・表現に着目しながら読み、詩に現れているものの見方や考え方を捉える。
物語文:竜	「竜」 ・場面展開や描写に注意して読む。 ・表現の工夫に着目して読み、表現の効果について考える。
説明文:ペンギンの防寒着 クジラの飲み水	「ペンギンの防寒着」「クジラの飲み水」 ・段落と段落の関係に着目しながら、文章の展開を捉え、内容を読み取る。 ・読み手にわかりやすく伝えるための、筆者の表現の工夫を捉える。
文法:ことばの単位・文節の関係 すらすら基本文法	・ことばの単位、文節の関係について理解する。
<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・漢字テストなどの小テスト ・授業中の取り組みの様子や提出物など 	
「空中ブランコ乗りのキキ」	「空中ブランコ乗りのキキ」 ・場面展開や登場人物の描かれ方に注意して読む。 ・登場人物の判断や行動から、自分の考えを確かなものにする。
『玄関扉』	・文章の要旨を捉え、筆者の考えに対して自分の考えをもつ。 ・論の展開・構成をふまえて、「外開き」が肯定される過程を捉える。
古典:故事成語一矛盾	・訓読の仕方にふれ、漢文調のリズムに注意して音読する。 ・現代にも受け継がれている故事成語の由来について理解を深める。
文法:接続節・独立節・連文節	・文節の関係について理解する。
<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・漢字テストなどの小テスト ・授業中の取り組みの様子や提出物など 	

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	30%	定期テスト・単元テスト・小テスト・書写など
② 思考・判断・表現	40%	定期テスト・単元テスト・小テスト・発表・作文・作品など
③ 主体的に学習に取り組む態度	30%	提出物・ノート・授業態度など

社会【1年1学期】

分野	単元	到達目標
地理	世界の姿	<ul style="list-style-type: none"> 緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観する。 世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し表現できる。
	日本の姿	<ul style="list-style-type: none"> 日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観する。 日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し表現できる。
	世界各地の人々の生活と環境	<ul style="list-style-type: none"> 人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりしていることを理解する。 世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現できる。
歴史	歴史へのとびら	<ul style="list-style-type: none"> 歴史上の人物や出来事などについて調べたり考えたりする活動を通して、時代区分や時代の移り変わりを理解する。 中学校の歴史学習の導入として、歴史に対する興味・関心や歴史を学ぶ意欲を高める。
	古代までの日本①	<ul style="list-style-type: none"> 世界の古代文明や宗教が生まれたこと、また、日本列島で狩猟・採集を行っていた人々の生活が農耕の広まりとともに変化していったことを理解する。

観点別学習状況の評価対象と内容		
①知識・技能	40%	単元テスト・期末テスト・予習プリント
②思考・判断・表現	30%	単元レポート・期末テスト・ふりかえりプリント
③主体的に学習に取り組む態度	30%	単元レポート・期末テスト・提出物(予習プリント・ふりかえりプリント・ノート)・授業に取り組む姿勢

数学【1年1学期】

単元	小単元	到達目標
1章 正の数・負の数	1節 正の数・負の数	・素数の意味、素因数分解について理解する。 ・正の数、負の数の意味や大小関係や絶対値について理解する。 ・正の数、負の数についての四則計算の方法を理解し、計算ができる。
	2節 正の数・負の数の計算	
	3節 正の数・負の数の利用	
2章 文字の式	1節 文字を使った式	・文字のもつ意味を理解し、数量関係を文字で表すことができる。 ・式中の文字に数値を代入して、式の値を求めることができる。
	2節 文字式の計算	

※単元テストは小単元(節)ごとに一回ずつ行う。

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	(約 34%)	期末テスト・単元テスト・レポート・ミニプリント
② 思考・判断・表現	(約 33%)	期末テスト・単元テスト・レポート・ミニプリント
③ 主体的に取り組む態度	(約 33%)	ノート・ワーク・解きなおし・章末プリント 2 枚・ミニプリント

理科【1年1学期】

分野	単元	到達目標
生命分野	<p>自然の中にあふれる生命</p>	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生物の観察を通して、いろいろな生物がさまざまな場所で生活していることを見出して理解するとともに、観察、実験などに用いる器具の操作や観察などの記録のしかたについて身につける。
	<p>いろいろな生物とその共通点</p> <p>1章:植物の特徴と分類</p> <p>2章:動物の特徴と分類</p>	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな花の観察を行い、基本的なつくりを調べるとともに、花のつくりの役割について理解する。 身近な植物について、根のようすが植物によって異なることを理解する。 身近な植物による葉脈のようすの違いについて理解する。 花や根・葉の観察に基づいて考察を行い、植物を分類することができる 種子をつくらない植物があることを知り、からだのつくりや仲間のふやし方について理解する。 動物は生活に応じた体のつくりのちがいがあることを理解する。 脊椎動物と無脊椎動物のそれぞれの特徴を理解し、からだの特徴やふやし方から共通のグループなどに分類することができる。
		<p>単元テスト:3 回程度実施予定</p> <p>章末レポート課題:1回実施予定</p>
物質分野	<p>光・音・力による現象</p> <p>1章:光による現象</p>	<ul style="list-style-type: none"> 光の実験を行い、光が鏡や水、ガラスなどの物質に入射させるときの光の進み方について光の規則性に注目して考えることができる。 凸レンズの実験を行い、対象の物体の位置と像の位置や大きさ、向きの違いを調べ、光の道筋を作図から規則性と関連づけて考察できる。
		<p>単元テスト:1～2回程度実施予定</p>
観点別学習状況の評価対象と内容		
①知識・技能	35%	定期テスト・小テスト・単元テスト・ワークシート・その他提出物
②思考・判断・表現	35%	定期テスト・ワークシート・単元テスト・実験レポート(考察)・その他提出物
③主体的に学習に取り組む態度	30%	実験レポート(実験の取り組み)・ワークシート・ノート・白プリント・章末レポート・その他提出物

音楽【1年1学期】

分野	単元	到達目標
歌唱	思いを込めて明るい声で合唱しよう。	・歌詞に込められた思いを生かし、発声の仕方に気を付けながら、表現を工夫して歌うことができる。
	曲の構成やパートの役割を感じ取って合唱しよう。	・主旋律と副旋律の役割や、旋律の重なり方の違いに気を付けて、表現を工夫して歌うことができる。
器楽	LESSON1〈左手による運指〉	・左手の運指やアーティキュレーションに気を付けながら、吹き方を工夫して演奏することができる。 ・全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏することができる。
創作	楽しいリズム曲を作ろう。	・リズムを組み合わせることで、うまれるリズムの面白さを感じとって創作することができる。
鑑賞	イメージがもたらす音楽の秘密を探ろう。	・音楽から得られるイメージと、音楽の特徴との関わりに注目しながら聴くことができる。
	音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべて聴こう。	・作曲者が情景をどのように表現しているのかに注目し、合奏と独奏の対比や、曲の構成に気を付けながら聴くことができる。

観点別学習状況の評価対象と内容	
知識・技能(35%)	小テスト(春)・実技テスト(歌唱:主人は冷たい土の中に、創作:リズム)
思考・判断・表現(35%)	実技テスト(歌唱:主人は冷たい土の中に、創作:リズム) ・ワークシート(創作:リズム創作、鑑賞:春)
主体的に学習に取り組む態度(30%)	ワークシート(創作:リズム創作、鑑賞:春)・忘れ物・授業への取り組み

美術【1年1学期】

分野	単元	到達目標	
デザイン	色彩の基本・仕組み 広がる模様の世界 (色彩構成)	造形的な特徴を基に、よさや美しさ等抽象で捉え、材料・用具の扱い方を工夫して表現することができる。(知識・技能)	
		身近な自然物などの特徴を捉え、形や色彩の構成を工夫し、構想を練ったり鑑賞したりすることができる。(思考・判断・表現)	
		自然物の特徴などを生かして模様をデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。(主体的に学習に取り組む態度)	
	Fシート(10点)・計画表(10点)・インタビューシート(5点)・作品(20点) 鑑賞シート(5点)・自己評価表(5点)・作品解説(5点)・取り組み態度(5点)・提出点(10点)		
	文字っておもしろい (カップ麺のデザイン)	文字の形や色彩など商品にもたらす効果や伝達する内容を工夫して、見通しを持って表すことができる。(知識・技能)	
		文字の意味やイメージ、伝える場面をもとに、分かりやすさと形や色彩などの工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる。(思考・判断・表現)	
		意味や美しさなどを考えて文字をデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。(主体的に学習に取り組む態度)	
	Fシート(10点)・計画表(20点)・インタビューシート(5点)・作品(40点) 鑑賞シート(10点)・自己評価表(5点)・作品解説(5点)・取り組み態度(5点)・提出点(10点)		
	観点別学習状況の評価対象と内容		
	知識・技能	(30%:60点)	作品等
思考・判断・表現	(40%:80点)	計画表、インタビューシート、鑑賞シート、自己評価表等	
主体的に取り組む態度	(30%:60点)	授業態度、提出期限、Fシート等	
(100%:200点)			

保健体育【1年1学期】

		単元	到達目標
保 健 体 育	集団行動・体づくり運動 スポーツテスト		<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動の基本を理解し、素早く行動することができる。 ・体力の状況を知り、将来に向けて体力を高めることを考えることができる。
	器械運動(マット)		<ul style="list-style-type: none"> ・技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関して高まる体力などを理解するとともに、技がよりよくできるようにする。
	バスケットボール		<ul style="list-style-type: none"> ・その球技の特性に応じ、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦に応じた技能で仲間と連携したゲームが展開できる。
	保健 (健康な生活と疾病の予防)		<ul style="list-style-type: none"> ・健康の成り立ちや、食生活・運動・休養・睡眠・調和のとれた生活について理解する。
	通知票の観点別学習状況の評価対象と内容	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能・・・技能テスト・小テスト ・思考・判断・表現・・・技能テスト・振り返り・授業の様子 レポート ・主体的に学習に取り組む態度・・・授業態度、忘れ物、見学 出欠状況・ワーク提出 	50% 25% 25% 計100%

技術家庭【1年1学期】

分野	単元	到達目標
(技術) ガイダンス	技術導入	<ul style="list-style-type: none"> 生活や社会をささえているさまざまな技術に関心をもつとともに、3学年間の技術分野の学習の見通しを立てることができる。 技術の見方・考え方について理解することができる。
材料と加工の技術	身の回りの材料と加工の技術	身の回りの製品に生かされている特性と材料に適した加工方法について理解しまとめることができる。
	木材、金属、プラスチックの特性	木材、金属、プラスチックなどの特性を生かした利用方法について理解しまとめることができる。
	材料に適した加工方法	目的とする加工に応じた工具や機器について理解する。
	丈夫な製品を作るために	構造と部材を丈夫にする方法について理解し、まとめることができる。
	材料と加工の技術の工夫を読み取り	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの製品が材料と加工の技術によって最適化されていることに気づく。 材料と加工の技術に込められた工夫点について考えることができる。
(家庭) 私たちの食生活	食事の役割と中学生の栄養の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ○食事の役割と栄養の特徴を知る。 ○中学生に必要な栄養の特徴を知り、自分の食生活について考えることができる。
	中学生に必要な栄養を満たす食事	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な食品に含まれる栄養素について知る。 ○中学生の1日に必要な食品を組み合わせ、1日分の献立をたてることができる。 ○栄養バランスの整った献立を考え、説明することができる。
私たちの衣生活	衣服の選択と手入れ	○衣服のはたらきをふまえて、TPOに応じた衣服を選択することができる。

観点別学習状況の評価対象と内容

以下の①②③を均等の割合で評価します

①知識・技能	提出物・定期テスト・実習製作品
②思考・判断・表現	定期テスト・提出物・実習製作品
③主体的に学習に取り組む態度	提出物・授業態度

英語【1年1学期】

単元	到達目標
Classroom English Starter アルファベット For Self-study 1	<ul style="list-style-type: none"> ・英語でいろいろなこと(あいさつ、数字、曜日と序数、教科、月日と誕生日、教科、習いごと、一日の生活、自分の町で行った場所や施設など)を言うことができる。 ・英和辞書を使って、単語の意味を調べることができる。 ・英語の発音に慣れ、音と文字を結びつけたり、異なる発音の文字を知ったり、音とつづりの関係に気づいたりすることができる。 ・アルファベットの「名前」と「音」を理解し、単語を読み上げることができる。 ・アルファベットの大文字・小文字をブロック体で正しく書き、それが含まれる単語も書くことができる。 ・名前の書き方を知り、自分の名前を英語で書くことができる。
Lesson 1 About Me	<ul style="list-style-type: none"> ・be 動詞と一般動詞の現在形の肯定文、疑問文、否定文の特徴や決まりを理解し、活用する技能を身に付けている。 ・NET の先生に自己紹介するために、自分の趣味や好きなスポーツや音楽について、話すことができる。
Lesson 2 English Camp	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 can の特徴や決まりを理解し、活用する技能を身に付けている。 ・クラスメイトの好きなことについて、その人ができることをたずねるメッセージを書くことができる。
Lesson 3 Our New Friend	<ul style="list-style-type: none"> ・be 動詞 is や人称代名詞の目的格の特徴や決まりを理解し、活用する技能を身に付けている。 ・自分の好きな有名人やキャラクターの紹介文を書いて、NET の先生に紹介することができる。
Take Action!	<ul style="list-style-type: none"> ・商品の説明を聞いてメモにまとめることができる。 ・相手の話にあいづちを打ったり、おどろいたり同意したりすることができる。
Reading for information	<ul style="list-style-type: none"> ・文房具のチラシを読んで、誰に何をプレゼントすればよいかを考えることができる。
Project1	<ul style="list-style-type: none"> ・理想のロボットを考えて、4, 5文程度の英文で発表することができる。
For Self-study 2	<ul style="list-style-type: none"> ・和英辞書を使って、英文を作ることができる。
観点別学習状況の評価対象と内容	
知識・技能(約35%)・・・定期テスト、単元テストなど	
思考・判断・表現(約35%)・・・定期テスト、単元テスト、パフォーマンステスト、英作文など	
主体的に学習に取り組む態度(約30%)・・・振り返り(定期テスト、単元、パフォーマンステスト)など	
計 352 点	